

助産師に向かって一歩一歩

新潟大学教育学部附属新潟小学校三年 押見 圭都

私の家には私の知らない赤ちゃんの写真がかざってある。ある日いつも明るいおばあちゃんが、その写真を見ながらティッシュで目をふいていた。理由を聞いたら、その赤ちゃんはおばあちゃんの一人目の赤ちゃんで、生まれて二日後に死んだそう。私はとてもびっくりして、声をかけることができなかった。おばあちゃんの

「昔のことなのに今でもなみだがでるよ。」

という言葉がわすれられない。その後、ネットで日本の赤ちゃんが一年にやく二千人死んでいることを知り、とてもショックだった。

学校でしよく業語りというじゆ業があった。そこで、助産師の人の話を聞いた。助産師はにんぶさんへの指どう、出産の手伝い、産まれた後のサポートをする仕事だと分かった。この話を聞いて、私のしたい仕事はこれだ、と気づいた。

私は助産師の仕事について本で調べた。その中で、お母さんと赤ちゃんによりそいささえていくためにたくさん知識がひつようだと分かった。まずかんど師の勉強をして、さらに一年間い上助産師に関する勉強をする。そして助産師しけんの合かくに向かつてど力をつづける。おばあちゃんのような悲しみをへらすために、赤ちゃんの体の仕組みや病気がほけん指どうのことも勉強したい。私はライフプランを考えたとき、今できる勉強をせいっぱいがんばろうと思った。また体力もひつようなので運動もしつかり行いたい。そしてできた私のみらいへのキャッチフレーズは「赤ちゃんの命を守り、みんなをえ顔にする助産師」だ。できるかどうか分からないけど、一年で二千人も死んでいく赤ちゃんの命を一人でもいいから守りたい。

わたしの夢を助産師にきめた時、すぐにおばあちゃんに伝えた。

「おばあちゃんうれしいよ。がんばってね。」とおうえんしてくれてとてもうれしかった。夢に向かつて一歩ずつ進んでいきたい。

押見 圭都 のライフプラン

将来なにになりたいか? **且力産自師**

その理由: **赤ちゃんの命を守りお母さんやその家族を笑顔にしたいから。**

夢をかなえるまでのスケジュール

西曆(年)	年齢(学年)	夢をかなえるために努力すること	努力するために、なににお金がかかりそうか
2018年	9(小3)	且力産自師の仕事を知る。 勉強や習い事をはじめる。	じゆ業料 ならいごと代
2019年	10(小4)	走って体力をつける。 いろいろな本を読む。	
2020年	11(小5)	人の体について勉強する。 英検5級に合格する。	英検代
2021年	12(小6)	中学受けるための勉強。 学校行事のリーダーになる。	部活代
2022年	13(中1)	P付属中入学 りく上部に入り体力をつける。	
2023年	14(中2)	高校受けるために勉強 英検じゃん2級に合格する。	英検代
2024年	15(中3)	高校受けるために勉強 晋手をなくし分かるようにする。	
2025年	16(高1)	高校入学 オーストラリアに1年りゅう学	りゅう学代 じゆ業料
2026年	17(高2)	英語が話せるようになる。 たくさんの人と関わる。	生活ひ
2027年	18(高3)	大学受けるために勉強 新聞を読みあきらめ続ける。	
2028年	19(大1)	新潟大学医学部保健学科 に入学	本代
2029年	20(大2)	医学に関する知識を学ぶ。 ボランティア活動にさんかする。	
2030年	21(大3)	病院へ実習へ行く。 且力産自師の勉強をする。	実しゅうひ
2031年	22(大4)	国家しけんのための勉強を する。	
2032年	23	病院ではたらく。 先はから仕事を学ぶ。	生活ひ面しゅうひ
2033年	24	にんぶさんによりしんらい される人になる。	
2039年	30	且力産自師のリーダーになり、 シゴやくする。	